

キャラクター名
 緋山 秋穂 (ひやま あきは)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	情報屋	カヴァー	デザイナー
	サラマンダー					
オプション			年齢	29	性別	女性
覚醒	渴望	衝動	解放	初期侵食率	35 %	
出自	父親の不在	経験	多忙	邂逅	慈愛：緋山千夏	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	4	0	0			4	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	1	0			3	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報： <small>炎の光、黒い影</small>	5	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
猩々緋 ↓100		0				コンボ《猩々緋》 コスト4 攻撃力+8 行動値-5 <エターナルブレイズLV2>
猩々緋 ↑100		0				コンボ《猩々緋》 コスト4 攻撃力+12 行動値-5 <エターナルブレイズLV3>
支子 ↓100	白兵	4r		0		《支子》コンボ《支子》 コスト10 攻撃力+15? <コンボ《支子》LV3>《支子》LV3×《支子》LV4×《支子》LV4
支子 ↑100	白兵	4r		0		《支子》コンボ《支子》 コスト10 攻撃力+18? <コンボ《支子》LV4>《支子》LV4×《支子》LV4×《支子》LV4

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
スマホ	
伸縮性警棒	
櫛	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
永遠の炎	P	N		
緋山千夏	P 慈愛	N 憐憫		
母親	P 尊敬	N 悔悟		
クライアント	P 連帯感	N 嫌気		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
CR：サラマンダー	3	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-LV(下限7)							
炎神の怒り	5	3	Xジャー/リアクション	-	-	-	-	
効果：	【肉体】判定のダメージ+LV+1個							
煉獄魔神	3	3	Xジャー	-	-	対決	リミット	
効果：	攻撃力+[LV×3]、炎神の怒りのHP消費なし							
結合粉碎	2	4	Xジャー	-	-	対決	ピョウ	
効果：	ダメージ+LV個、装甲値無視							
クロスバースト	2	4	Xジャー	-	-	対決	80↑	
効果：	攻撃力+[LV×4]、判定ダメージ-2							
エターナルブレイズ	5	4	セットアップ	至近	自身	自動	DD	ダメージ
効果：	攻撃力+[LV×4]、行動値-5							
フレームタン	1	2	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果：	射程を視界に、攻撃力-[5-LV]							
不燃体	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	炎や寒さからダメージを受けない							
自動体温	1	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	作業に最適な状態、体温を保つ、疲れにくい							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

成長2：エターナルブレイズLV2→LV5、クロスバーストLV1→LV2、RECアイテムの「櫛」取得
 成長1：フレームタン新規、エターナルブレイズLV1→LV2

性格：
 活発、自分がやりたいことに対しては直進する

- 千夏との関係性、どんな付き合い方をしているか：
- ・ 里親募集のプロジェクトの宣伝などのデザインの仕事を請け負う
 - ・ そういったことをしているという情報を知る
 - ・ 興味本位で仕事のクライアントに話を聞く
 - ・ 写真を見せられて千夏に対して年齢にそぐわない印象（自分との差異
 - ・ 一度気になりだしたらもうどうしようもなく、勢いも込みで引き取りを決めた
 - ・ まずは年齢相応の子供らしさを取り戻したいと考えている

～フレーバー～
 物心ついた頃から私には父親がいない。
 小さい頃に病死したらしく、母一人娘一人という環境で育ってきた。
 普通に暮らす分には問題はなかったが、そこまで裕福でもなかった。
 小学校高学年の頃、学校で描いた絵がコンクールで賞を獲得した。
 誕生日が近かったこともあり、母は奮発して大きなケーキを買ってろうそくを刺して祝福してくれた。
 きれいなケーキ、揺らめく炎の光、私は心を奪われた。
 ろうそくの上で揺れる炎の輝きが私の心をつかんで離さない。